

※本情報は2017年2月時点の情報です。  
 その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。

ローレル (H6/9~H9/6)

## 〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法							オプション	
			ト レ ー ド イ ン	ア ド オ ン	キ ット レ ス	取付キット使用			備 考	1D サイズ	2D 一体機		アンテナ 変換コー ドの必要
						型 番	主な付属品	希望小売価格 (税別)					
H6/9~H9/6	E-GC34, E-HC34 E-GCC34, Y-SC34 E-GNC34, KD-SC34	大型一体機付	2D		×	KN-52D <sup>Ⓞ</sup>	注5 P	8,000円	注4,6	◎	注2 9	注3,6	93 注5
		2D窓口付車	2D	1D	○						0	9	

- (注2) KN-52D<sup>Ⓞ</sup>を使用して2Dサイズ一体機を取付ける場合、同梱のパネル(A)のみの使用では隙間が生じるため、別売の日産車用取付化粧パネルADT-N979Ⅱ(希望小売価格1,200円、税別)と組み合わせて使用してください。
- (注3) 「グラウンドクルーズ」はダイバーシティシステムではありません。
- (注4) アンプ別体式のオーディオ付車(メダリストVに標準装備のローレルスーパーサウンドシステム、およびメーカーオプションのホログラフィックサウンドシステム車)は3電源のみが接続可で、車両側のスピーカー用配線は使用不可。スピーカーの結線はスピーカーに付属のコードまたは別売コードで行う。
- (注5) H6/9以降は車両側のハーネスが新型に変更されています。従って、KN-52D<sup>Ⓞ</sup>の付属コネクタは使用できませんので、別売のKN-93P<sup>Ⓞ</sup>(希望小売価格1,500円、税別)を使用してください。
- (注6) KN-52D<sup>Ⓞ</sup>にはアンテナ変換コードが同梱されています(但し、アンテナ長の調整はできません)。

### 〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

### 〔別売オプション関係の記号〕 …… 日産車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
0	日産車用取付化粧パネルAD-N980を使用	キットレスでD46の1Dサイズを取付ける場合には、別売の日産車用取付化粧パネルAD-N980(1,000円、税別)を使用します。AD-N980は1Dサイズ1機種につき1個必要ですので、1D+1D取付けの場合は2個必要となります。
9	日産車用取付化粧パネルADT-N979Ⅱを使用	キットレスでD46の2Dサイズ一体機(FH-P90以前のモデルは除く)を取付ける場合には、別売の日産車用取付化粧パネルADT-N979Ⅱ(1,200円、税別)を使用します(1D+1Dの取付けには使用できません)。 ※但し、オペレーションフラップ機構の2Dサイズ一体機を取付ける場合は、化粧パネルを上寄りに取付け、両面粘着シールを左右側面のみ貼付けてください。
24	日産車用配線キットKJ-N24P <sup>Ⓞ</sup> が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。24は日産20P車トレードイン専用KJ-N24P <sup>Ⓞ</sup> (3,800円、税別、オプション用4P同梱)の適応車種です。
20	日産車用配線キットKJ-N20P <sup>Ⓞ</sup> が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。20は日産20P車トレードイン専用KJ-N20P <sup>Ⓞ</sup> (3,000円、税別)の適応車種です。
93	日産車用配線キットKN-93P <sup>Ⓞ</sup> が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。93は日産10P/6P車トレードイン専用KN-93P <sup>Ⓞ</sup> (1,500円、税別)の適応車種です。
10	日産車用配線キットAD-N961が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。10は日産旧型10P/6P車アドオン/トレードイン兼用AD-N961(2,000円、税別)の適応車種です。 ※AD-N961適合車種で、電子制御アクティブサウンドシステム付車の場合には、車種により、KK-N92PJ <sup>Ⓞ</sup> (3,800円、税別)を使用することができます。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合は、別売の日産車用アンテナ変換コードRD-AN21A(1,500円、税別)を使用し、またFMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナー取付け時には、RD-AN23(3,000円、税別)を使用します(但し、RD-AN23は品薄につき、在庫切れになる場合があります)。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27VⅡ <sup>Ⓞ</sup> (12,000円、税別)がシート取付ボルト部に取付可能です(車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27VⅡ <sup>Ⓞ</sup> 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注)…KW-27VⅡ <sup>Ⓞ</sup> は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

※本情報は2017年2月時点の情報です。  
 その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。

ローレル (H6/9~H9/6)

## 〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ			ユニットタイプ				サテライト			
			TS- V172A	TS- C1720AII J1710A	TS- F1730S F1730	TS- C1620AII J1610A	TS- F1630S F1630					TS- X480G	TS- X380 X180	TS- E1796	TS- E1676	TS- E1396	TS- E1076	TS- G1030	TS- STH1100	TS- STH700
4HT	Fドア		⊕	⊙①⑬	⊙⑪	⊙⑩⑬	⊙⑩⑬	⊙⑩⑬						×	×	×	×			
	Rトレイ		⊕①	⊙⑫⑬⑯	⊙⑫⑬	⊙⑨⑫⑯	⊙⑨⑫		③	×	×	×								

注記  
 ① 純正スピーカー付車の場合に可。但し、ホログラフィックサウンドシステム付車は不可。別売グリルUD-230Nは使用不可。  
 ③ 純正SPグリルはエアダクトと一体で、交換取付不可。  
 ⑨ 純正リアスピーカー付車の場合に可。  
 ⑩ 純正ブラケットとスピーカーのネジ穴が少しずれるが取付けは可。  
 ⑪ ホログラフィックサウンドシステム付車は純正トウイーターが使用不可になる。  
 ⑫ ホログラフィックサウンドシステム付車は不可。トウイーター付車はトウイーターが使用不可になる。純正ブラケットに取付ける。  
 ⑬ 純正スピーカー付車の場合に可。別売グリルUD-230Nは使用不可。  
 ⑯ TS-C1720AII・C1620AIIは、スピーカーに付属の接続アダプターが車両配線に合わないため、配線加工が必要です。

### 〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

⊙	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊕	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	⊕	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
⊙	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	⊕	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
⊙	取付可 (配線加工が必要)	×	取付不可
⊕	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

### 〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

⊙	取付可	△	取付可 (別売の「スぺーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

### 〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。